

令和7年度

事務事業評価表(令和6年度の実績評価)

記入年月日
令和7年4月18日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '学校給食センター運営事業' and '学校給食センター-事業'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要(事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about school lunch operations and procedures.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 7 columns: ①手段, ④活動指標, ⑤対象指標, ⑥成果指標. Includes data for '学校給食センターの業務を円滑に運営し...' and '学校給食を通して、学力・心・体の調和の取れた人材が育つ'.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing financial input data for 05, 06, 07, 08, and 09 years. Includes categories like '国庫支出金', '県支出金', '地方債', '使用料・手数料', 'その他', '一般財源', '事業費計(A)', and '正規職員従事人数'.

Table comparing '06年度事業費実績(千円)' and '07年度事業費予算(千円)'. Lists items like '07 報償費', '10 需用費', '11 役務費', '12 委託料', '13 使用料及び賃借料', '14 工事請負費', '17 備品購入費', '18 負担金補助及び交付金'.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns: 07年度の事業内容, 08年度の事業内容, 09年度の事業内容. Includes implementation details for '運営事業に係る需用費(賄材料費、光熱水費等)委託料(調理、配送委託)'.

事務事業名	学校給食センター運営事業	事務事業No.	20101000398	所属課	桜川学校給食センター
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 旧桜川市北学校給食センターの施設設備老朽化による衛生管理状況の悪化が懸念されるようになり、現在の桜川市学校給食センターが建設された。平成25年9月1日から供用を開始し、その後提供先の幼稚園が認定こども園へ移行、南学校給食センターとの統合、学校統合等を経て、現在全ての市立小中学校・義務教育学校13校へ提供している。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 学校給食は、桜川市の未来を担う子供たちの健全育成に大いに役立つので、これからも安心安全でおいしい給食の提供を期待している。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目		
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	子どもたちに栄養バランスのとれた給食を提供することにより健康の増進及び体力の向上に寄与しているため、政策体系に結び付く。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	学校給食は学校教育活動の一環であるため、公共関与は妥当である。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない	学校給食センターの主な業務である安心安全かつ栄養のバランスのとれた給食を提供しており、向上余地がない。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	学校給食は学校教育活動の一環であるため、本事業を廃止した場合は教育課程に大きな影響が生じる。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない	南学校給食センターと統合したため、他に類似事業はない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない	必要最小限の事業費で運営している。現在以上の削減は直接給食の質の低下につながるため難しい。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	提供対象校の子どもたちに安心安全な給食を提供するための事業なので、受益機会・費用負担とも公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ② 有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ③ 効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ④ 公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 食中毒や食物アレルギー等の事故はなく、円滑な運営がされている。施設設備の不具合箇所が増加してきているが、今後も安心安全な給食を提供するため、円滑な運営ができるよう体制を維持していく。 季節性インフルエンザ等により学級閉鎖が発生した場合も適切に対応した。																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 ■ 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 □ 休止		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ②																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
A: 継続 (現状維持) B: 継続 (改革改善を行う)	C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出